

九州支部総会

樋口益次郎支部長を再選

「横断的組織の方針堅持して社会に貢献」

九州支部は4月10日、グランドハイアット福岡で支部総会を開き、樋口益次郎支部長の続投を決めた。

総会の冒頭、来賓の庄司孝輝会長は「いまは全てにめまぐるしい時になっています。例えば消費税増税がスタートしましたが、お客様に負担していただくとはいえ、転嫁の方法はいろいろあります。現時点では営業にそれほど影響は出ていません。しかし4半期後ぐらいには体力勝負になってくるのではないかと思います。便乗値上げは論外ですが、お客様への転嫁をきっちりしていくのが商いの本道と言えるでしょう。九州支部はまとまりのある活発さで知られて

います。本部と共にがんばっていきましょう」とあいさつした。

議長団選出のあと議事に入り、樋口益次郎支部長の再選を満場一致で決定し、八坂真吾、福山裕治、西谷淳の3氏が副支部長に指名された。樋口支部長は「4月1日に新しい名刺をもらいました。一般社団法人として新しくスタートしたからです。日遊協は発足以来産業界の健全化、近代化、適正化を追求し、社会的な地位の向上を目

指してきました。この方針を堅持して横断的な組織として社会に貢献していきたい」と決意表明した。

重点推進事項を確認

福山副支部長が平成25年度の支部活動報告を行った。伊東慎吾常務理事が本部活動を報告したあと、篠原弘志専務理事が自民党の「時代に適した風営法を求めると」に關する一連の動きを分析し、説明した。九州ボランティア基金の収支報告のあと平成26年度九州支部重点推進事項について樋口支部長が説明した。

香取貴信氏が講演

第2部は九州管区警察局広域調整第一課中村修一課長と福岡県遊協金本正浩理事長来賓あいさつのあと、(有)香取感動マネジメントの香取貴信代表が「私の体験したドイツツーリズム・感動を呼ぶサービス」と題して講演し183人が興味深く聴いた。

総会終了後、場所を替えて「懇親会」が開かれ、各県遊協の代表も参加してにぎやかに歓談の時を持った。



◀九州支部総会で再選された樋口益次郎支部長が第2部の講演会の前にあいさつ



討論の合間に、くつろぐ総会出席者たち

東京都・関東支部役員会

皇居勤労奉仕団は39人の参加決まる

東京都・関東支部役員会議が4月16日、本部会議室で開かれた。

平成26年度支部総会の実施要領が確認された。支部総会は6月5日、東京・西新宿のハイアットリージェンシー東京で、定時社員総会との同日開催となる。



今年親睦チャリティゴルフコンペは10月30日(木)、千葉県成田市の太平洋ゴルフクラブ成田コースで開催することを決めた。9月に予定される日遊協皇居勤労奉仕団のメンバーは、山口悟団長(中部支部長)以下39人に決定した。

(敬称略)

この日の出席役員は次の通り。  
西村拓郎(支部長)、知念安光、後藤正人、白石良一、岸野誠人(以上副支部長)、茂木欣人、山内伸(以上委員)、篠原弘志(専務理事)、伊東慎吾(常務理事)、松尾利光(事務所長)

▶支部総会の実施要領等を確認した東京都・関東支部役員会

